

当番活動や係の仕事に主体的に取り組むことができる

カリキュラムNo.52・やさしい子ども…

かかりのしごとをしよう

4～5月

桜台小学校

☆ 視点に関わる就学前の状況 ☆

この時期の子どもたちは、家庭や園で生活に必要な仕事を経験し、手際よく行うことができるようになってきている。学校生活にも慣れ、自分たちの生活の中でどんな仕事が必要か気付き、自分から進んで取り組もうとする子が見られる。

☆ 接続期間の状況 ☆

| 指 導 内 容   | 子どもの姿・子ども同士のかかわり   |
|---|--|
| <p>《給食や掃除などの当番》6年生に教えてもらいながら、仕事の手順ややり方を覚えて取り組むことができる。<br/>《係の仕事》自分たちの生活に必要な係の仕事について話し合い、仕事を決めて毎日取り組むことができる。</p>   |  |
| <p>《給食当番》（給食開始から）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担任外の先生に手伝ってもらいながら配膳を行うが、簡単な盛りつけや配達を少しずつ分担任して行う。</li> <li>5月の運動会後は、1年生だけで準備や後片付けを行うことができるように進める。</li> </ul> <p>《掃除》（4月下旬から）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6年生が1年生に掃除の仕方を教える。</li> <li>はじめは、雑巾のしぼり方やふき方を教えてもらい、慣れてきたころに、ほうきでの掃き方やそのほかのやり方を教えてもらい、自分たちで全部できるようにする。</li> </ul> <p>《日直の仕事》（5月はじめから）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二人で日直になり、朝の会・帰りの会の進行と、授業の挨拶の仕方を覚える。</li> </ul> <p>《係の仕事》（5月下旬から）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意欲をもって取り組めるように、できるだけ希望にそった係になるようにする。</li> <li>役割や分担について話し合っ取り組む。<br/>電気係・黒板係・健康観察係・音楽係<br/>体育係・配達係など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>時期をずらしながら、当番や係の仕事について確認して進める。</li> <li>学級活動の中で、給食当番の仕事のやり方についての時間をもち、やり方を覚えた子ども同士がお互いに教え合ったり、手伝ったりすることができるようにする。</li> <li>学級活動の中で雑巾のふき方などの掃除の仕方を指導するが、掃除場所が数力所あるため、6年生にその場所の掃除の仕方を教えてもらいながら取り組む。</li> <li>反省会や帰りの会で掃除を丁寧にやっている児童を紹介して、意欲をもって継続して取り組めるようにする。</li> <li>自分たちが使っている場所をきれいにすると気持ちよく生活できることに気付かせる。</li> <li>声の大きさを考えながら、みんなの前で挨拶ができるように励まし、自信をもって取り組めるようにする。</li> <li>係の仕事に取り組むことにより、その仕事自分達の生活に必要な仕事であることに気づき、有用性を感じさせる。</li> <li>友だちと係の仕事を一緒に行うことで、協力の大切さに気付かせる。</li> </ul> |
| <p>当番や係の仕事のときに、全体で確認して進めるが、日々の活動で起きたトラブルや問題点は、児童の話を聞きながら個別に対応する。お世話してもらっただけではなく、自分のことは自分でできることの大切さに気付かせていく。</p>   |  |



☆ 考 察 ☆

子どもたちは家庭や園でそれぞれの仕事にはりきって取り組み、やり方を身につけている子が多いが、やり方がまちまちである。それぞれのやり方を受け止めながら、学校での係や当番の仕事の進め方を確認して、その仕事の必要性について考えさせながら取り組むことが必要である。一人一人のがんばりを認めながら、責任をもって毎日の仕事に取り組ませていくことで、意欲をもって行うことができる。